

愛知県陶磁美術館特別展 / 愛知県埋蔵文化財センター埋蔵文化財展

YAYOI

モダンデザイン

—ニッポンの美、ここに始まる—

YAYOI: The Advent of Japanese Aesthetics



同時開催 **あいち考古楽市 -新発見の縄文/弥生資料-**

2020年

10月10日(土) - 12月13日(日)

愛知県陶磁美術館 本館 第1展示室・第2展示室

開館時間：午前9時30分から午後4時30分まで(入館は午後4時まで)
ただし10月10日(土)は、午前11時から午後4時30分まで(入館は午後4時まで)
休館日：毎週月曜日。ただし11月23日(月)は開館、24日(火)は休館。
観覧料：一般 900円(団体720円)、高大生 700円(団体560円)、中学生以下無料。
各種割引制度については公式WEBページでご確認、またはお問い合わせください。

主催：愛知県陶磁美術館、公益財団法人愛知県教育・スポーツ振興財団 愛知県埋蔵文化財センター
共催：中日新聞社
後援：愛知県教育委員会、愛知高速交通株式会社(リニモ)
助成：芸術文化振興基金(独立行政法人日本芸術文化振興会)

岐阜県/荒尾南遺跡出土 線刻船紋土器
(岐阜県文化財保護センター所蔵)より作図
奈良県/唐古・磯遺跡出土 水差し形土器
(田原本町教育委員会所蔵)



YAYOI連携企画「この秋、あいちの弥生がアツイ」

あいち朝日遺跡ミュージアム

開館記念展「朝日遺跡のデザイン」

2020年11月22日(日) - 2021年3月21日(日)

(11月19日(火) - 22日(金)展示替えのため休室あり)

東海地方最大の弥生集落「朝日遺跡」の所在地にオープンする新しい博物館です。

一宮市博物館

特別展「発掘された日本列島2020」

2020年11月28日(土) - 12月27日(日)

一宮市の代表的な弥生時代の遺跡「山中遺跡」も紹介されます。

あいち朝日遺跡ミュージアムまたは一宮市博物館「発掘された日本列島2020」各展示会利用済観覧券を持参すると、当展示会の観覧料を100円割引します。



愛知県陶磁美術館
セラミアム AICHI PREFECTURAL CERAMIC MUSEUM



〒489-0965 愛知県瀬戸市南山口町234番地 TEL 0561-84-7474 FAX 0561-84-4932
公式WEBページ <https://www.pref.aichi.jp/touji>

※当館では新型コロナウイルス感染拡大予防対策を実施しています。また、今後の状況等により、事業内容等は変更になる場合があります。最新の情報は、当館公式WEBページをご覧ください。



稲沢市 / 一色青海遺跡出土 赤彩鹿絵土器
(愛知県埋蔵文化財調査センター所蔵)



小松市 / 八日市地方遺跡出土 匙(重要文化財)
(小松市埋蔵文化財センター所蔵)



大垣市 / 米野遺跡出土 筒型木製品
(大垣市教育委員会所蔵)



鳥取市 / 青谷上寺地遺跡出土 裝飾壺(重要文化財)
(鳥取県所蔵) ※展示は12月6日(日)まで

日本列島では、「縄文」の次に「弥生」の文化が成立しました。弥生の文化は、縄文とは対照的に機能性や普遍性を志向し、プロダクトの形や紋様は端正な造形をとることに特徴があります。こうした造形は、日本の伝統的な美の源流になると同時に、現在の私たちにとってもモダンと感じられるものとなっています。

本展では、弥生時代の土器、石器、木器、骨角器、金属器の、かたち、色彩、絵画・紋様に焦点をあて、そのデザインや美を紹介し、日本列島の特に西半部で、近年の発掘調査によって出土した代表的な遺物が一堂に集まる貴重な機会となります。本展を通じて、日本の美と文化を探る一助となることを願っています。

なお、本展は愛知県が新たに設置する遺跡博物館「あいち朝日遺跡ミュージアム」のオープンと関連して開催するものです(11月22日開館、清須市)。



小松市 / 千代・能美遺跡出土 裝飾木製品 (右は模式図)
(石川県埋蔵文化財センター保管)



福岡市 / 元岡・桑原遺跡群出土 木製高杯
(福岡市埋蔵文化財センター所蔵)



瀬戸市内の美術館展覧会情報

瀬戸市美術館 0561-84-1093
「初期染付の謎展」「堀尾一郎展」
 10月3日(土)~11月29日(日)

瀬戸蔵ミュージアム 0561-97-1190
「新収蔵品展」
 9月26日(土)~12月27日(日)

瀬戸市新世紀工芸館 0561-97-1001
「増原嘉央理・高橋奈己展」
 11月7日(土)~2021年1月24日(日)

瀬戸市染付工芸館 0561-89-6001
「瀬戸の染付-厳選の名品-」
 8月12日(水)~11月30日(月)

同時開催

[南館1階展示室]南館テーマ展
「ノベルティ輸出されたやきものの華(2)」
 7月28日(火)~11月29日(日)

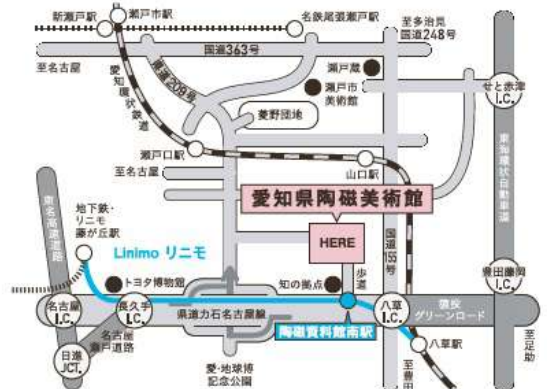
「やきものとデザイン」
 12月1日(火)~2021年3月28日(日)

[本館第8展示室]瀬戸市文化振興財団企画展
**「磁器生産の成立と展開
 -江戸後期の瀬戸窯と美濃窯」**
 10月17日(土)~12月6日(日)

次回展覧会 **「弥生の次は、古墳だー」**
 企画展 **「日本陶磁の源・陶邑窯
 -猿投窯の前に立ちはだかった巨大な壁-」**
 2021年1月9日(土)~3月21日(日)

アクセス

- 公共交通機関 = リニモ「陶磁資料館南」駅下車、徒歩600m(リニモへは地下鉄東山線「藤が丘」駅または愛知環状鉄道「八草」駅で乗り換え)、名鉄瀬戸線「尾張瀬戸」駅下車、「瀬戸駅」のりば1から名鉄バス「菱野団地」経由「愛・地球博記念公園」行き「陶磁美術館」下車(土・日・祝日のみ)
- 自家用車(駐車場無料・250台収容、大型バス9台収容)



愛知県陶磁美術館
 セラミアム AICHI PREFECTURAL CERAMIC MUSEUM 公式WEBページ

〒489-0965 愛知県瀬戸市南山口町234番地
 TEL 0561-84-7474 FAX 0561-84-4932
<https://www.pref.aichi.jp/touji>

YAYOIレクチャー ***聴講無料、事前申込不要。定員100名**

◎記念対談「弥生の美を語る」

10月18日(日) 午後1時30分~3時 / 本館講堂
 松木武彦氏(国立歴史民俗博物館教授)
 橋本麻里氏(永青文庫副館長)

◎考古学セミナー「あいちの考古学2020」

12月5日(土) 午後1時~4時 / 本館講堂及び講堂前ホール
 プレゼンテーション・ポスターセッション
 愛知県内外の考古学関係団体が発表
 弥生バザール
 弥生関連グッズ新商品・人気商品の展示即売

12月6日(日) 午前10時30分~午後4時 / 本館講堂及び講堂前ホール
記念講演「弥生時代とは、何だったのか？」
 深澤芳樹氏(元・奈良文化財研究所副所長)
シンポジウム「弥生サミット」
 本展の主要出品資料が出土した遺跡等を発掘調査した担当者が集い、語る
ポスターセッション
 弥生バザール

◎解説講座「YAYOIデザインを語る」

11月14日(土)「弥生のかたち」 11月28日(土)「弥生の紋様」
 *両回とも講師：橋上 昇(愛知県埋蔵文化財センター主任専門員)
 *午後1時30分~3時 / 本館講堂

YAYOI・モダンデザイン展レポート割

本展の会期中、2度目の観覧時に本展の利用済観覧券を持参すると1名様1回限り2割引となります。

割引引換券 **100円割引**

本券1枚につき1名、右記料金でご観覧いただけます。他の割引には併用できません。

一般 = 900円→800円
 高大生 = 700円→600円
 中学生以下 = 無料

割引引換券 **100円割引**

本券1枚につき1名、右記料金でご観覧いただけます。他の割引には併用できません。

一般 = 900円→800円
 高大生 = 700円→600円
 中学生以下 = 無料

割引引換券 **100円割引**

本券1枚につき1名、右記料金でご観覧いただけます。他の割引には併用できません。

一般 = 900円→800円
 高大生 = 700円→600円
 中学生以下 = 無料